

【医療職・事業主・産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等用】

2022年度産業保健研修のご案内(2023年2月～2023年3月)

島根産業保健総合支援センターでは、看護職・産業保健・労働衛生業務等に携わる皆様を対象に研修会等を開催しています。産業保健に関係するすべての方に対し専門的かつ実践的能力の向上を図ることを目的に実施するものです。新型コロナウイルス感染状況及び申込者が少ない場合など、研修会を中止する場合がありますのでご了承願います。

番号	日時	テーマ	講師・研修内容	会場	定員
38	2月18日 (土) 14:00～16:00	化学物質のリスクアセスメント	・山崎 雅之 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 身体活動・健康科学 准教授) 化学物質の暴露対策として、リスクアセスメントは重要である。簡易なリスクアセスメント手法として、コントロールバンディングがあるが、これはILO(国際労働機関)が、有害性のある化学物質から労働者の健康を保護するために、簡単に実用的な手法を取り入れて開発した手法です。 厚生労働省版コントロールバンディングは、この手法をわが国で簡易的に利用できるようにウェブシステムとして開発されたが、各企業の工場現場での有効な活用法は深く浸透していない。 そこで厚生労働省版コントロールバンディングの活用法について紹介する。	出雲市民会館 【出雲市】	25名
39	3月2日 (木) 14:00～16:00	有害業務従事者の健康管理	・磯村 実 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 教授) 事業者は有害な業務に常時従事する労働者等に対し特別の健康診断を実施しなければなりません。 本研修ではそれぞれの有害業務について必要とされる特殊健康診断について概説し、健診結果の見方と事後措置について解説する。	出雲市民会館 【出雲市】	25名
40	3月9日 (木) 14:00～16:00	三障害(身体、知的、精神)の特性と福祉	・名越 究 産業保健相談員(島根大学 医学部 環境保健医学講座 教授) 「障害者雇用促進法」によって、従業員を43.5人以上雇用している民間の事業主は、障害者を1人以上雇用しなければならない。 いろいろな職場で障害を持った方々が勤務に就いているが、産業医が知っておくべき障害の特性や利用できる福祉サービスなど、基本的情報を確認する。	松江テルサ 【松江市】	25名

研修会申込書(産業保健関係者用)

右記のQRコードから申込みいただけます。



FAXで申込の場合は、下欄にご記入のうえ当センターまで送付願います。(ホームページからも申し込みいただけます。)

お申込み後にキャンセルされる場合は、早めに連絡を頂きますようお願いいたします。(研修会当日の急なキャンセルについては除きます。)

希望 研修番号			
氏 名	職種 (○で選択)	1.医療職 2.衛生管理者 3.産業看護職 4.事業主 5.人事労務担当者 6.労働者 7.その他	
勤務先 (住所)	TEL	()	— (自宅・勤務先)
	FAX	()	— (自宅・勤務先)
メールアドレス			

島根産業保健総合支援センター FAX 0852-59-5881 TEL 0852-59-5801

最新の研修案内をメールマガジンで配信しています。メールマガジンの登録は下記ホームページからお申し込みください。

本用紙に記載された個人情報、産業保健活動総合支援事業の目的以外には使用いたしません。

島根産保

検索

